【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和5年10月31日(2023.10.31)

【国際公開番号】WO2022/168850
【出願番号】特願2022-579565(P2022-579565)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｄ　1/19(2006.01)
Ｂ６２Ｄ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｄ　1/19
Ｂ６２Ｄ　5/04

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月26日(2023.7.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
中心軸に沿って延び、且つ、軸方向の一方側にステアリングホイールが連結されるステアリングシャフトと、
前記ステアリングシャフトの外周側に配置され軸方向に延びる筒状のステアリングコラムと、
前記ステアリングコラムの軸方向の他方側に配置され、前記ステアリングコラムに固定されるギヤボックスと、を備え、
前記ステアリングコラムは、
アッパコラムと、
前記アッパコラムの軸方向の他方側に配置され、一部が前記アッパコラムの内周側に嵌合されるロアコラムと、
前記ロアコラムの軸方向の他方側に設けられ、前記ギヤボックスに固定される固定部材と、を含み、
前記固定部材は、軸方向に延びる円筒部を備え、
当該円筒部は、
前記ロアコラムの内周側に嵌合される小径部と、
前記小径部の軸方向の他方側に隣接し、軸方向の他方側に向かうに従って外径が大きくなる外周面を有する湾曲部と、
前記湾曲部の軸方向の他方側に隣接し、外径が前記小径部の外径よりも大きい大径部と、を含み、
前記中心軸を含む断面において、前記湾曲部の前記外周面は、円弧であり、
前記大径部の外径は、前記ロアコラムの外径よりも小さい、
ステアリング装置。
【請求項２】
前記中心軸を含む断面において、前記湾曲部の前記外周面における前記円弧の軸方向の一方側の端における接線は、前記小径部の外周面と一致する、
請求項１に記載のステアリング装置。
【請求項３】
前記大径部の半径と前記小径部の半径との差は、第１長さであり、

前記中心軸を含む断面において、前記湾曲部における前記外周面の前記円弧の曲率半径は、前記第１長さよりも大きい、
請求項１または２に記載のステアリング装置。
【請求項４】
前記ロアコラムの軸方向の他方側の端は、前記湾曲部の軸方向の一方側の端よりも軸方向の一方側に位置する、
請求項１から３のいずれか１項に記載のステアリング装置。
【請求項５】
前記固定部材は、
前記円筒部の軸方向の他方側に設けられ、径方向に延びる円板部を有し、
前記円板部は、軸方向の一方側の面から軸方向の一方側且つ径方向外側に突出するリブを有する、
請求項１から４のいずれか１項に記載のステアリング装置。
【請求項６】
前記アッパコラムは、
軸方向の他方側の端部に、前記リブが収容可能な突出部を有する、
請求項５に記載のステアリング装置。